

南あわじ市 平成 22 年度 事務事業評価シート 新規 継続
(事業 委託 補助用)

I 基本事項

		整理番号		968
事業名	消防設備整備補助金	予算科目	会計	一般会計・1
担当部課名	総務部 防災課		款	消防費・9款
電話	0799 - 43 - 5006		項	消防費・1項
事業分類	<input type="checkbox"/> 義務的(法定)事務 <input checked="" type="checkbox"/> 任意的(自治)事務		目	非常備消防費・2目
		法的根拠 (法令、条例、要綱等)	消防組織法第8条・南あわじ市消防施設及び設備等整備費補助金交付要綱	
南あわじ市総合計画 施策体系	まちづくりの柱	安らぎづくり_元気あふれ_住んで快適なまちづくり_		
	まちづくりの目標	とにかく「いのち」が一番_【安全】		
	施策目標	住宅や公共施設の災害に対する安全性と、災害に対する市民の意識を高め、自ら身を守る力を育てる		
該当する事業について「 」を選択		施策的事業	業務委託	負担金補助

II Plan (計画、事業内容、事業背景)

事業概要	目的	対象(誰を・どのような状況の人に)		
		市民の生命、身体及び財産(対象人数:平成22年3月末現在)		対象人数(人) 52,012
	実施内容	意図(どのような状態になってもらいたいのか、事業を実施する「本来の目的」を記入)		
		自治会・消防団において整備する消火栓、消防施設、設備の設置事業に対し補助を行うことにより、消防力が拡充され、市民の生命、身体財産が護られる。		
		(何をどのような手段・内容・手順により目的を達成させるのか)		
	背景	自治会・消防団において整備する消火栓、消防施設、設備の設置・改修事業に対し補助を行うことにより、消防力が拡充され、市民の生命、身体財産が護られる。		
(どのような現状・課題・要望によって事業が実施されるに至ったか、他の自治体の動向など)				
事業実施主体		<input type="checkbox"/> 市直営 <input checked="" type="checkbox"/> 民間・その他 (自治会・消防団)		
事業期間		<input type="checkbox"/> 平成 年度 ~ 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 設定なし		
合併協議事務調整内容	(合併前における事業実施団体と合併時における事務調整経緯)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 旧緑町 <input checked="" type="checkbox"/> 旧西淡町 <input checked="" type="checkbox"/> 旧三原町 <input checked="" type="checkbox"/> 旧南淡町 <input type="checkbox"/> 旧広域事務組合 <input type="checkbox"/> 新市から 旧町で補助項目等異なっていたが、新市より補助制度を一本化している。			

Ⅲ Do (事業活動・成果、投入資源・コスト)

事業に対する 目標の設定	指標名	年間補助事業実施件数					指標単位
							%
	指標説明 (指標算出 方法等)	年間の補助事業実施団体数 ÷ 年間の補助事業要望団体数 × 100					
		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標値	24	19	11			
	実績値	24	19	11			
	達成度 (%)	100.0	100.0	100.0	-	-	
目標値設定 の考え方	年間の補助事業要望全団体数						
資源配分 (インプット)		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	直接事業費 (千円)	11,786	5,823	2,884	8,000	6,000	
	消防設備整備補助金	11,786	5,823	2,884	8,000	6,000	
	財 源 (千円)						
	国						
	県						
	起債						
	その他						
	一般財源[A]	11,786	5,823	2,884	8,000	6,000	
	人件費(正規職員)[B] (千円)	722	670	677	658	0	
	平均人件費(1日当り)	30.1	27.9	28.2	27.4	27.4	
	事業量1(事業に要した日数)	24	24	24	24		
事業量2(事業に要した人数)	1	1	1	1			
年間経費([A]+[B])	12,508	6,493	3,561	8,658	6,000		
「目的」対象人数1人当り経費 (円)	240.5	124.8	68.5	166.5	115.4		
経費に関する 補足説明	年度による事業数の増減。 平成21年度まで決算額。平成22年度以降当初予算額。						

IV Check (事業の自己評価・一次評価)

		単位	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
達成度	目標達成度	%	100.0	100.0	100.0	-	-	
	(事業目標の達成度分析、問題点・課題などを記入。) 要望のあった団体に補助を実施できている。						自己評価 (5点評価)	4
有効性	(住民満足度の分析、問題点・課題などを記入。) 初期消火の迅速化が図られ、被害の拡大防止に役立っている。						自己評価 (5点評価)	5
			単位	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
効率性	事業単価	円	240.5	124.8	68.5	166.5	115.4	
	(効率性・コストの分析、問題点・課題などを記入。) 各要望施設により補助金額が異なり、整備年度により金額の増減が大きい。						自己評価 (5点評価)	4
必要性	公共性の高低	<input checked="" type="checkbox"/> 高	<input type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 低				
	(公共性、市民ニーズ、緊急性などを分析、問題点・課題などを記入。) 火災時等緊急対応のため必要な施設である。						自己評価 (5点評価)	5
総合評価	自己評価をふまえた現状分析							
	市民の生命、身体及び財産を護るため、今後も補助事業は必要である。		<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; display: inline-block;">評価グラフ</p> </div>					

V Action&Plan (改善の内容及び次年度以降の計画)

	平成23年度にできる改善・改革	平成24年度以降にできる中期的な改善・改革
今後の方向性とその理由	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 予算充実 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 手法見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 予算充実 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 手法見直し
	消防施設の整備、適正管理のため、今後も必要である。	同左。
(現状維持以外の改善方法)		
改善によって期待される効果 (現状維持以外の場合)	効果(アウトカム)面	効果(アウトカム)面
	コスト面	コスト面
(現状維持の場合も記入)	仮に 事業を中止、統廃合した場合に予測される影響(プラス面、マイナス面) 消防施設が不適切に管理される可能性があり、また、新規住宅地に消火栓等が整備されていない状況では初期消火等に支障をきたし、被害が拡大する。	